

資料2

資料2 屋久島町の統計データ

1 人口等の状況

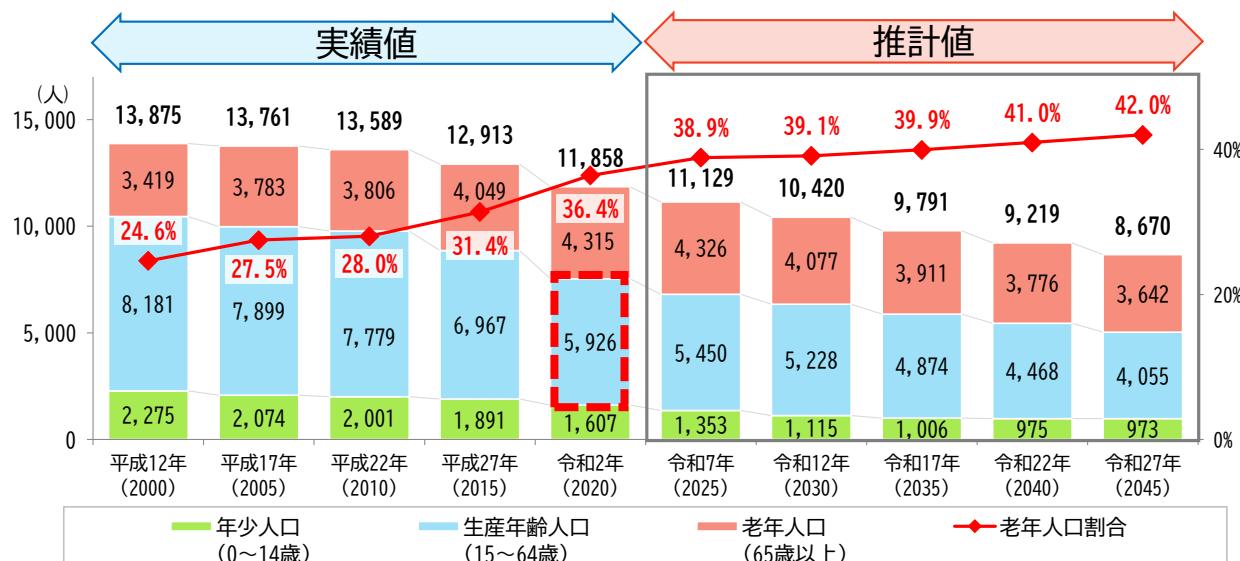
(1) 人口等の状況

①年齢三区分別人口の推移

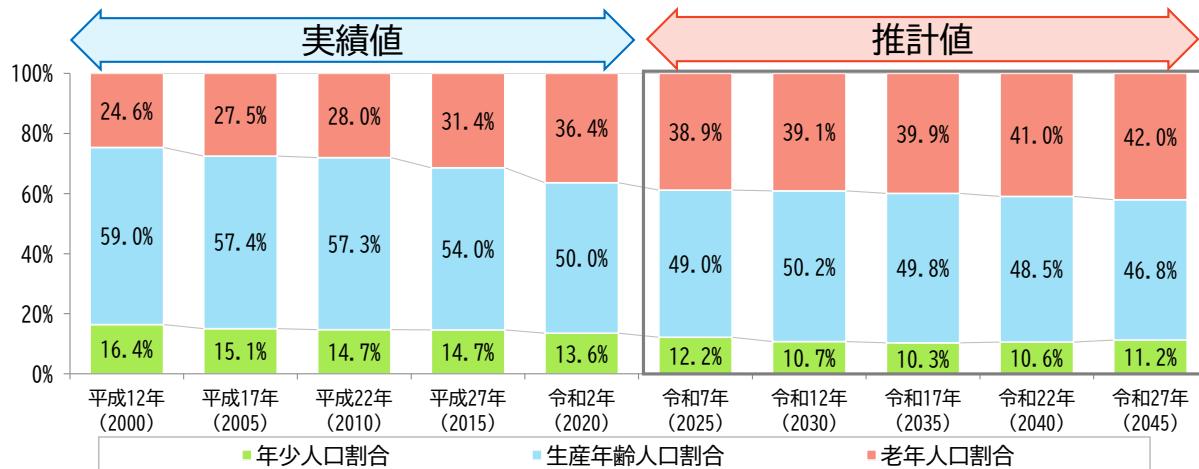
屋久島町の総人口は減少傾向にあり、令和2年は11,858人となっています。

令和2年の人口を平成27年と比較すると8.2%減(1,055人減)と大きく減少しており、特に生産年齢人口が5,926人と14.9%減(1,041人減)と主な働き手の年代が急減しています。

■年齢三区分別人口の推移



■年齢三区分別人口の構成比



出典：平成12年～令和2年は「国勢調査」総務省

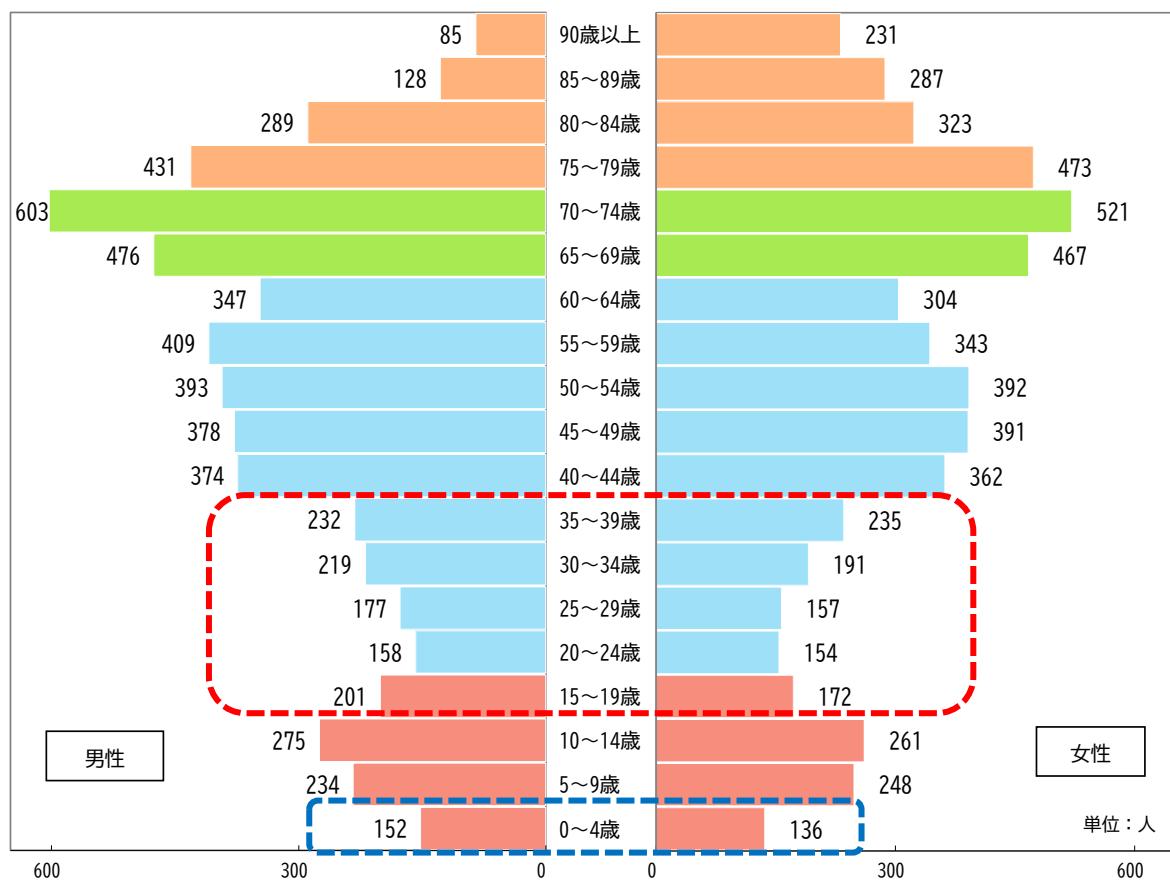
令和7年以降は「地域別将来推計人口（令和5年）」国立社会保障・人口問題研究所

②年齢5歳階級別人口

令和7年の住民基本台帳の年齢5歳階級別人口の構成をみると、20～24歳の層を中心として、15～39歳の層が他の年齢層と比較して少なくなっています。進学・就職を機に島から転出する人が多いことがうかがえます。

また、0～4歳の層が男性では152人、女性では136人と、男女ともに74歳以下の層では最も少なくなっています。少子化が加速していることがうかがえます。

■年齢5歳階級別人口構成



出典：「住民基本台帳（令和7年8月1日時点）」屋久島町

(2) 世帯等の状況

一般世帯の構成比は国・県と比較して親族のみ世帯の割合が低く、単独世帯、高齢独居世帯の割合が高くなっています。

また母子世帯の割合が2.02%（118世帯）と、国・県と比較してやや高くなっています。

■一般世帯の構成比

	屋久島町の世帯数	構成比		
		屋久島町	鹿児島県	全国
総世帯数	5,847世帯			
一般世帯	5,836世帯	100.00%	100.00%	100.00%
うち18歳未満のいる世帯	1,021世帯	17.49%	18.41%	19.27%
親族のみ世帯	3,297世帯	56.49%	59.91%	60.84%
うち18歳未満のいる世帯	1,014世帯	17.37%	18.33%	19.17%
核家族世帯	3,026世帯	51.85%	55.99%	54.05%
うち18歳未満のいる世帯	915世帯	15.68%	16.94%	16.71%
三世代世帯	107世帯	1.83%	1.93%	4.20%
うち18歳未満のいる世帯	82世帯	1.41%	1.26%	2.36%
単独世帯	2,469世帯	42.31%	38.94%	37.97%
母子世帯	118世帯	2.02%	1.76%	1.16%
父子世帯	11世帯	0.19%	0.20%	0.13%
高齢夫婦世帯	926世帯	15.87%	14.94%	11.73%
高齢独居世帯	1,168世帯	20.01%	16.40%	12.06%

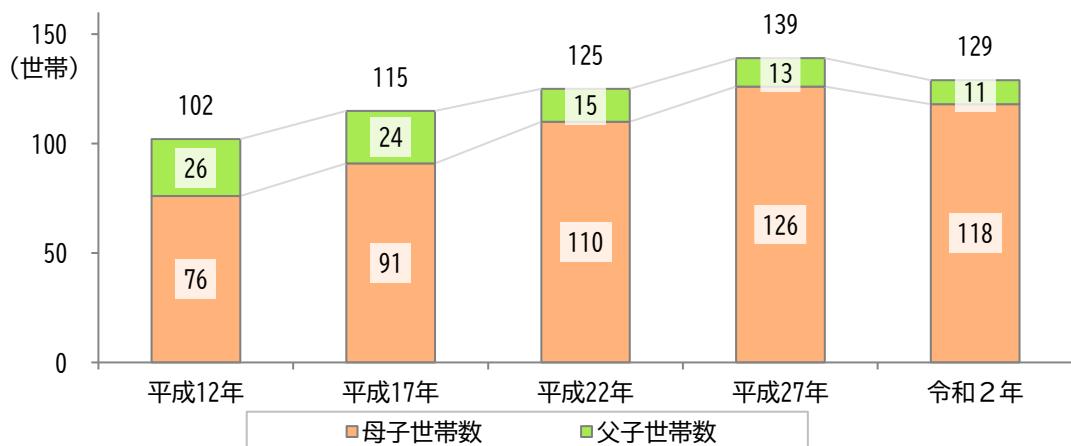
出典：「令和2年国勢調査」 総務省

母子・父子世帯数は、令和2年は平成27年からやや減少し129世帯となっています。

婚姻数は減少傾向にあり、令和3年以降は30件台で推移しています。

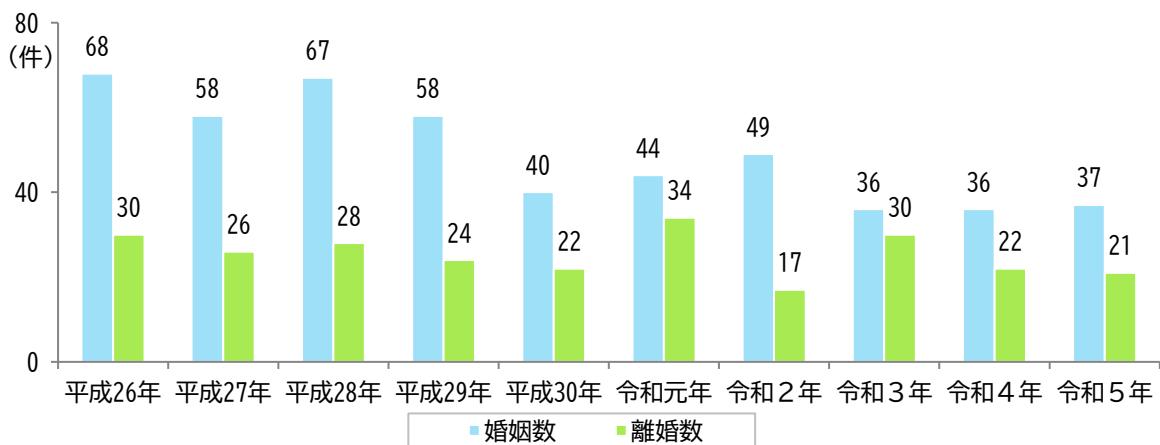
一方で、離婚件数はおおむね20件台で推移しています。

■母子・父子世帯数の推移



出典：「国勢調査」総務省

■婚姻件数・離婚件数の推移



出典：「人口動態統計」厚生労働省

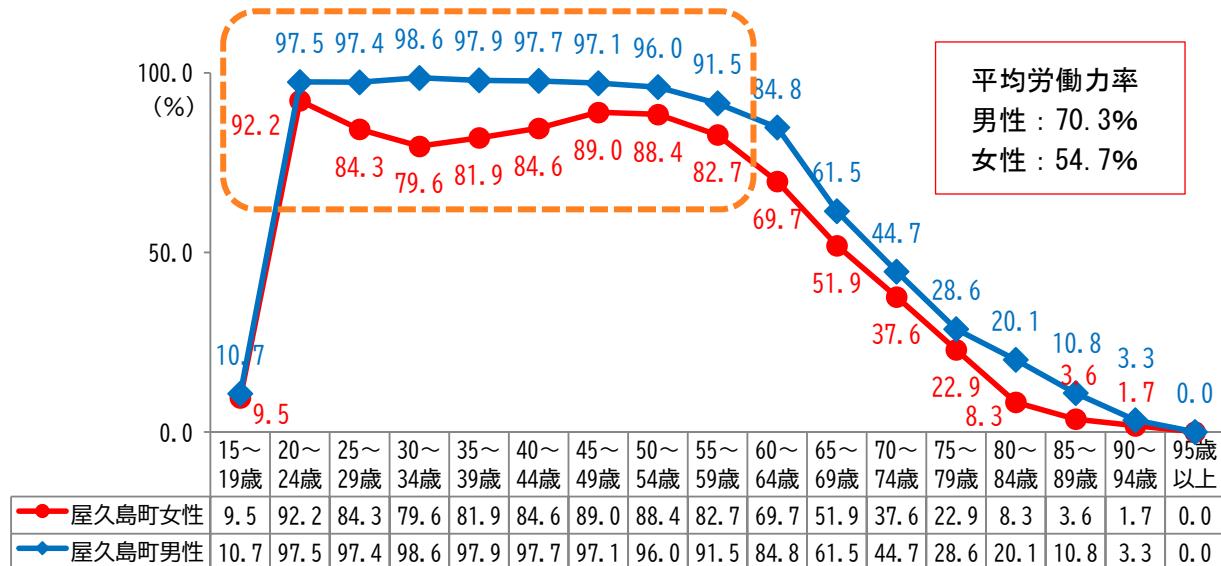
(3) 雇用等の状況

①労働力率の状況

屋久島町の労働力率は、男性は主な働き手の年代である20～59歳のすべての層で90%以上となっているのに対し、女性は、30～34歳を中心に一度低下しその後再度上昇するいわゆる「M字カーブ」が見られます。

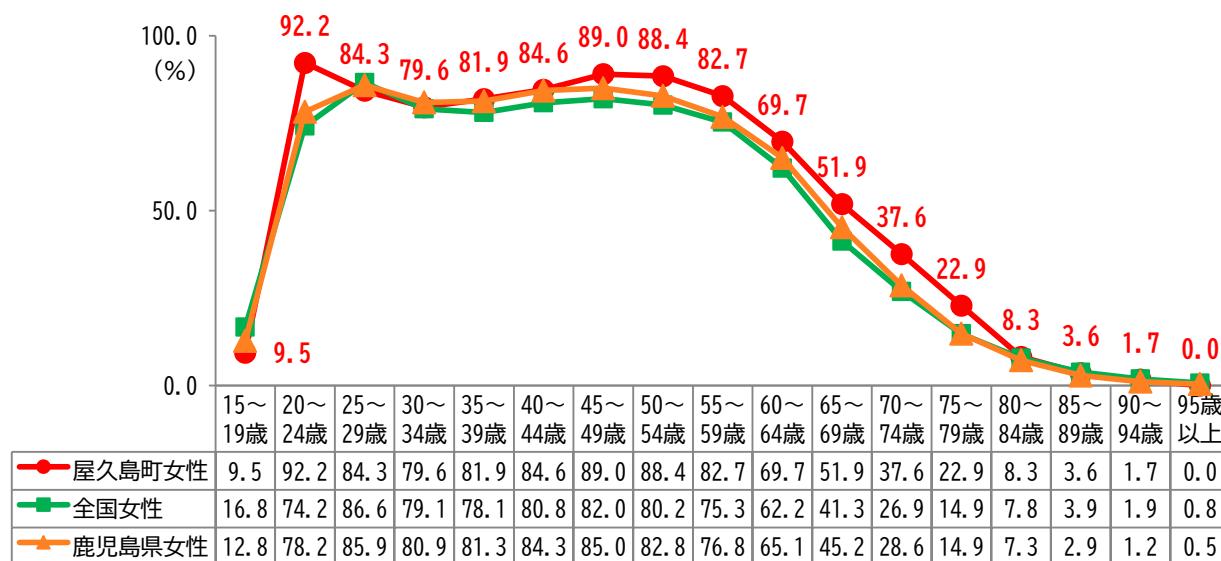
女性の労働力率を国、県と比較すると、おおむね国・県と同じかそれを上回って推移しています。

■男女別労働力率（労働力率＝労働力人口（就業者＋完全失業者）÷15歳以上人口）



出典：「令和2年国勢調査」総務省

■女性労働力率の国・県との比較



出典：「令和2年国勢調査」総務省

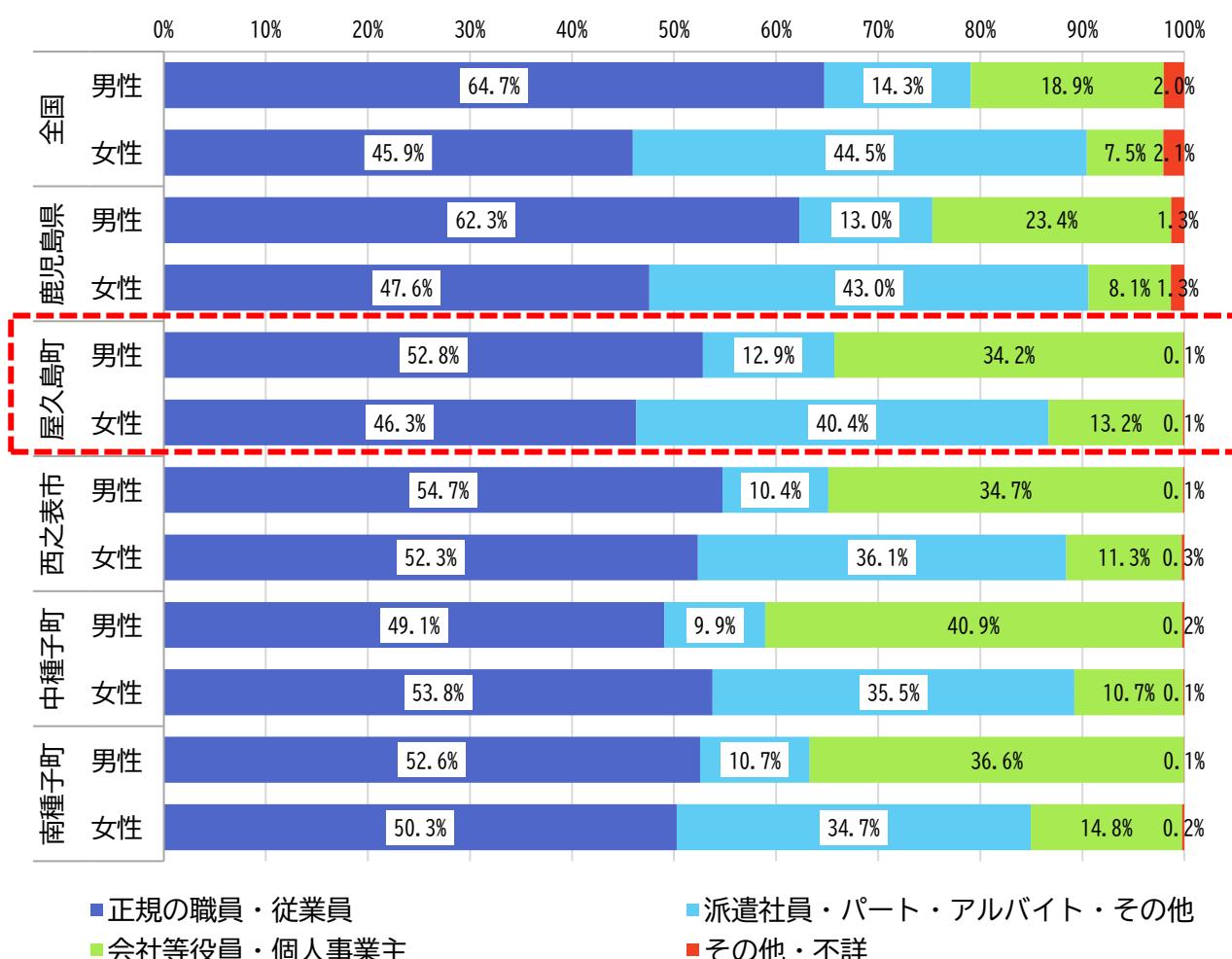
②男女別就業上の地位

屋久島町の男女別就業上の地位は、国・県と比較して男性は「正規の職員・従業員」が10ポイント程度低く「会社等役員・個人事業主」が10~15ポイント程度高く、女性は「派遣社員・パート・アルバイト・その他」がやや低く「会社等役員・個人事業主」が5ポイント程度高くなっています。

男女間で比較すると、女性は男性よりも「正規の職員・従業員」と「会社等役員・個人事業主」の割合が低く、「派遣社員・パート・アルバイト・その他」の割合が40.4%と男性を27.5ポイント上回っています。

熊毛郡の他市町村と比較すると、女性の「正規の職員・従業員」の割合が5ポイント程度低く、「派遣社員・パート・アルバイト・その他」の割合が高くなっています。

■就業上の地位（男女別）

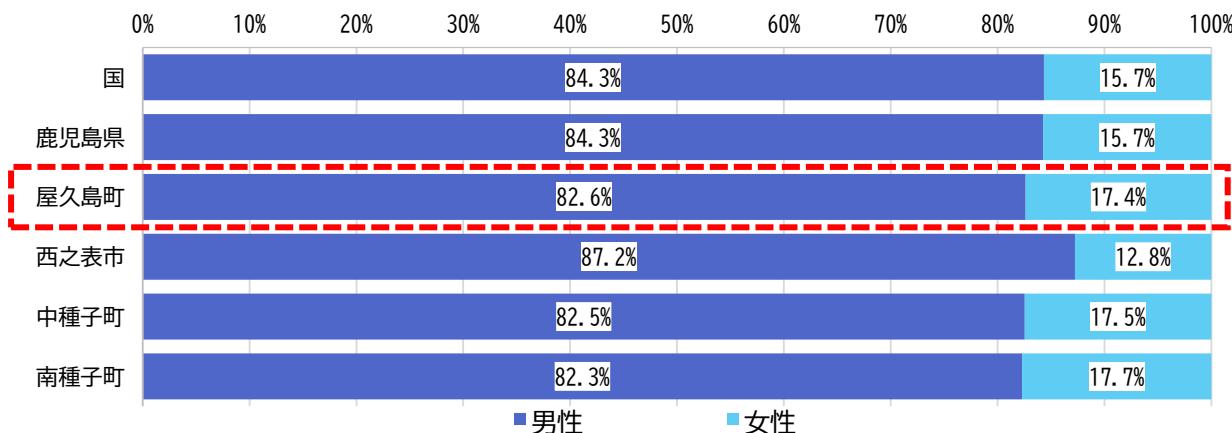


出典：「令和2年国勢調査」総務省

③管理職等の性別構成比

管理職等の性別の構成比をみると、男性が 82.6%、女性が 17.4%と、国・県よりも女性の割合がやや高くなっています。

■管理職等の性別構成比（男女別）



出典：「令和2年国勢調査」総務省

※管理職等には役員、雇人のある業主を含む。

④産業別の就業者数と構成比

産業別の就業者数は、男性は「農業、林業」、「建設業」、「宿泊業、飲食サービス業」に従事している人が、女性は「宿泊業、飲食サービス業」、「医療、福祉」、「卸売業、小売業」が、それが多くなっています。構成比を県と比較すると、男女共に「卸売業、小売業」、「医療、福祉」の割合が県より低く、「宿泊業、飲食サービス業」の割合が高くなっています。

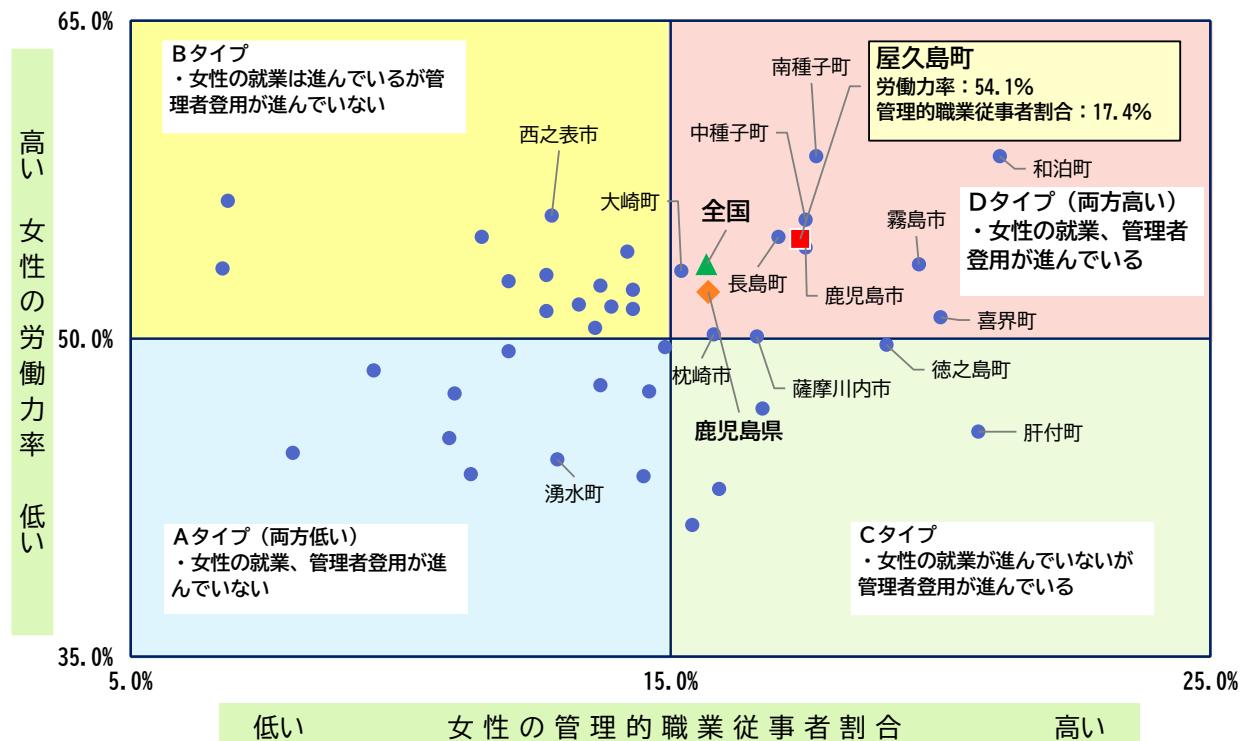
■産業別の就業者数と構成比（男女別 上位3項目を薄い黄色で塗りつぶしている）

	屋久島町の就業者数			男性の構成比		女性の構成比	
	総数	男性	女性	屋久島町	鹿児島県	屋久島町	鹿児島県
総数	6,125	3,329	2,796	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
農業、林業	610	393	217	11.8%	9.3%	7.8%	6.0%
漁業	105	99	6	3.0%	0.9%	0.2%	0.3%
鉱業、採石業、砂利採取業	2	-	2	-	0.1%	0.1%	0.0%
建設業	483	402	81	12.1%	13.0%	2.9%	2.8%
製造業	480	314	166	9.4%	11.9%	5.9%	9.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	48	38	10	1.1%	0.9%	0.4%	0.2%
情報通信業	24	20	4	0.6%	1.3%	0.1%	0.7%
運輸業、郵便業	251	199	52	6.0%	6.8%	1.9%	1.5%
卸売業、小売業	673	298	375	9.0%	13.3%	13.4%	17.2%
金融業、保険業	54	14	40	0.4%	1.5%	1.4%	2.1%
不動産業、物品販賣業	76	46	30	1.4%	1.5%	1.1%	1.1%
学術研究、専門・技術サービス業	73	42	31	1.3%	2.8%	1.1%	1.8%
宿泊業、飲食サービス業	969	378	591	11.4%	3.9%	21.1%	7.6%
生活関連サービス業、娯楽業	349	209	140	6.3%	2.8%	5.0%	4.2%
教育、学習支援業	408	164	244	4.9%	4.3%	8.7%	6.5%
医療、福祉	745	169	576	5.1%	9.1%	20.6%	28.7%
複合サービス事業	114	74	40	2.2%	1.6%	1.4%	1.1%
サービス業（その他）	294	201	93	6.0%	6.6%	3.3%	4.3%
公務（他に分類されるものを除く）	361	268	93	8.1%	6.6%	3.3%	2.9%
分類不能の産業	6	1	5	0.0%	1.7%	0.2%	1.8%

出典：「令和2年国勢調査」総務省

⑤女性活躍の状況のタイプ分類

内閣府男女共同参画局が示した女性活躍推進計画の策定マニュアルに基づき、女性の労働力率及び管理的職業従業者割合（管理職の男女比）について分類すると、屋久島町はDタイプ（女性の労働力率・管理的職業従業者割合がそれぞれの目安より高い）に分類されます。



出典：令和2年国勢調査（総務省）

※屋久島町、鹿児島市、国、県、熊毛郡の他、Dタイプの市町村、総務省による産業構造分類で屋久島町と類似する市町村（湧水町、肝付町、徳之島町）を掲載

女性活躍推進計画策定にむけた女性活躍の状況のタイプ分類

一般的に、職場での女性活躍を推進するための取組は、「就業、職業生活と家庭生活の両立」や「管理職登用」への支援が中心となります。

そのため、国は、地域の女性活躍の状況を把握するための尺度として、女性の労働力率と管理的職業従事者割合からのタイプ分類方法を示しています。暫定的な目安として、労働力率は50%、管理的職業従事者割合は15%を基準として、それより高いか低いかによって、地域がどういった状況にあるか、何に取り組むべきかを示しています。

タイプ	労働力率	管理的職業従事者割合	一般的な状況と支援の方向性
Aタイプ	低い	低い	女性の就業や仕事と家庭の両立、管理者登用が進んでいない →女性の就労支援、管理者登用支援、女性が働く環境づくり
Bタイプ	高い	低い	女性の就業や仕事と家庭の両立が進んでいるが管理者登用が進んでいない →管理者登用支援
Cタイプ	低い	高い	女性の就業や仕事と家庭の両立が進んでいないが管理者登用が進んでいる →女性の就労支援、女性が働く職場環境づくり
Dタイプ (含屋久島町)	高い	高い	女性の就業や仕事と家庭の両立、管理者登用が進んでいる →女性の管理者登用支援のさらなる推進（割合、地位の向上）

2 男女共同参画の状況

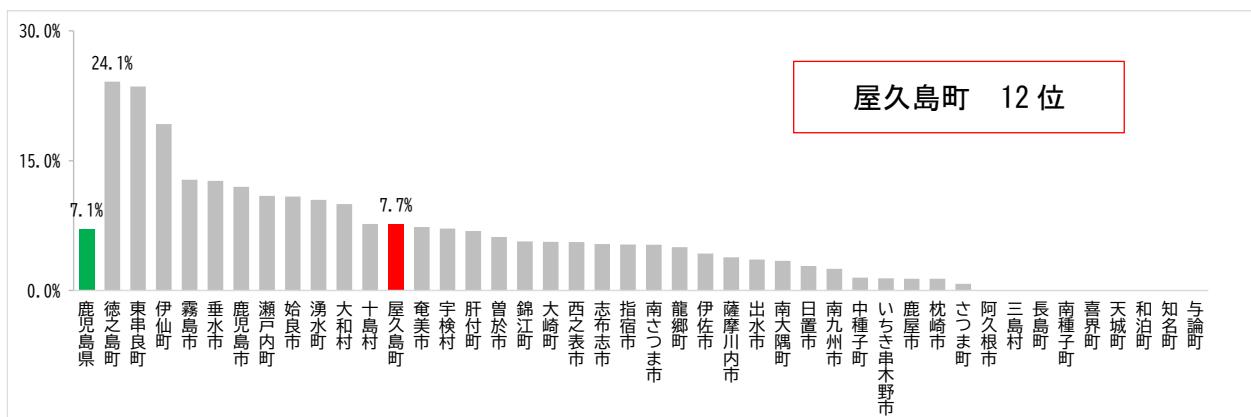
(1) 女性の登用等の状況

屋久島町の女性の登用状況をみると、課長補佐相当職登用状況が26.3%（県内9位）と高く、課長相当以上登用状況が5.0%（県内34位）と低くなっています。

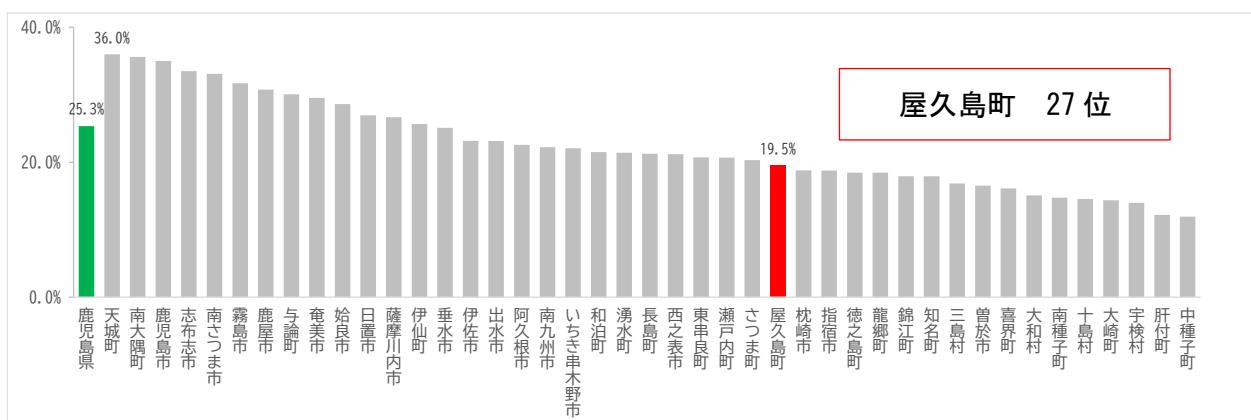
	県平均	屋久島町	屋久島町の順位
自治会長における女性割合	7.1%	7.7%	12位
審議会等における女性登用状況	25.3%	19.5%	27位
委員会等における女性登用状況	19.8%	17.2%	29位
女性公務員登用状況（課長相当以上）	13.9%	5.0%	34位
女性公務員登用状況（課長補佐相当職）	18.1%	26.3%	9位
女性公務員登用状況（係長相当職）	25.2%	27.1%	19位

出典：「令和6年度地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」内閣府男女共同参画室

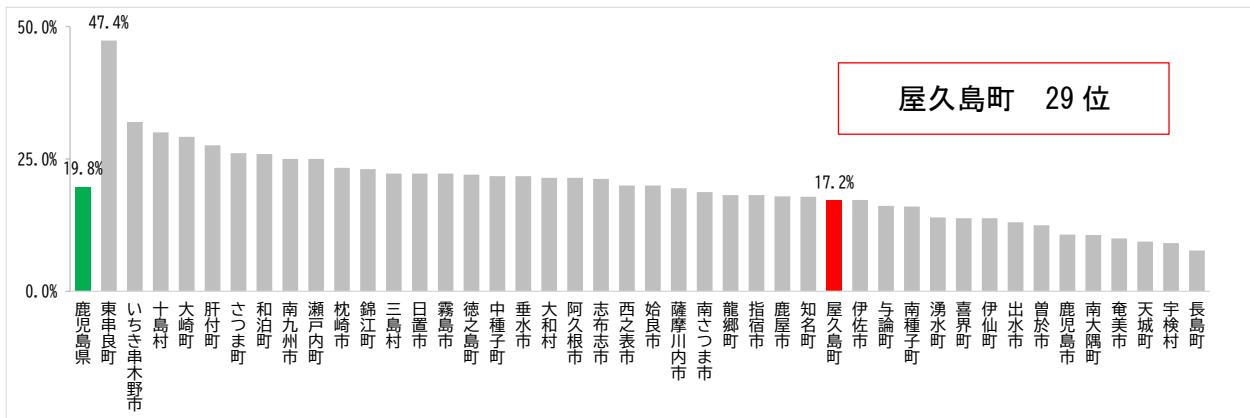
■自治会長における女性割合



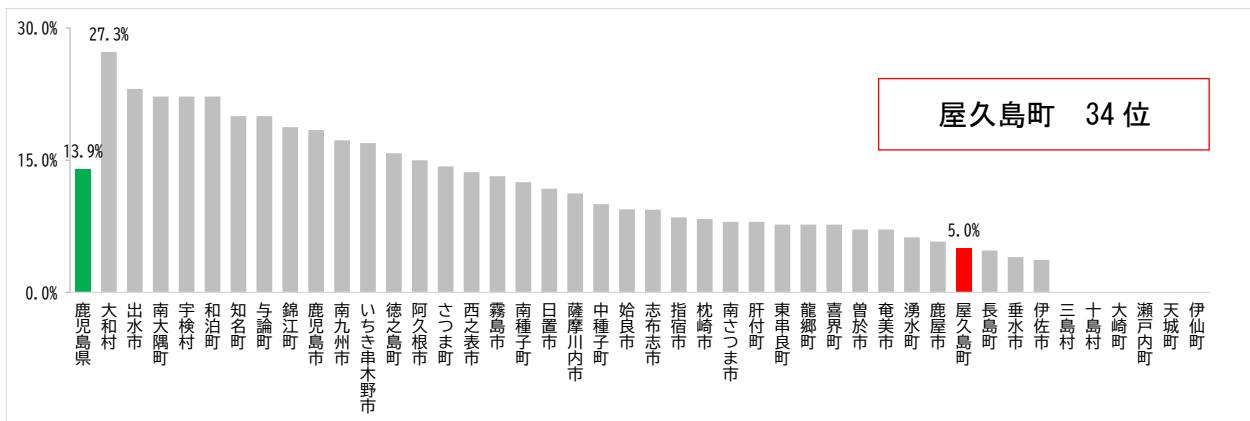
■審議会等における女性登用状況



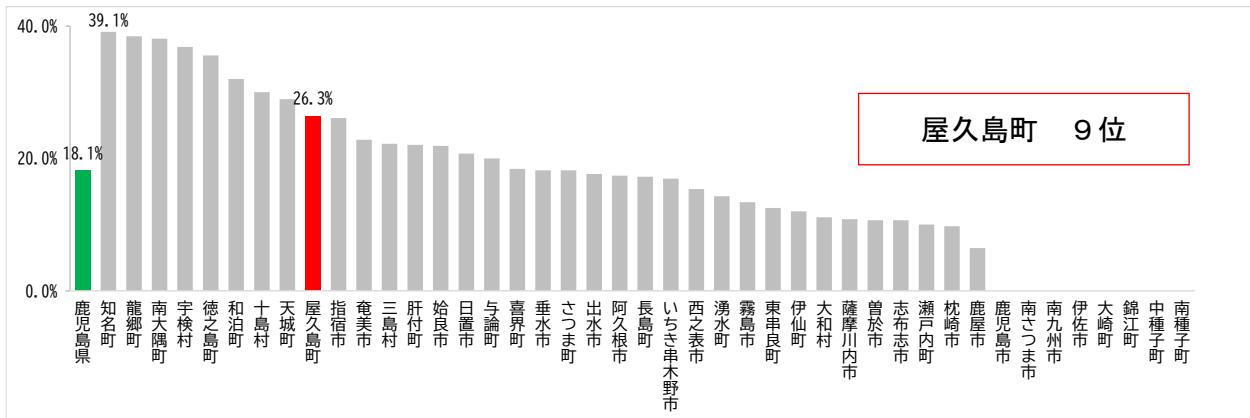
■委員会等における女性登用状況



■女性公務員登用状況（課長相当以上）



■女性公務員登用状況（課長補佐相当）



■女性公務員登用状況（係長相当）

